

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	422	放課後児童対策事業	会計	01	一般会計	
基本施策	8	子どもを生み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費	
			項	04	児童福祉費	
			目	01	児童福祉総務費	
担当部課名	大山田支所 健康福祉課		細目	102	放課後児童対策事業	
作成者氏名	川合 文秀	連絡先	47-1151(内線220)	細々目	01	放課後児童対策事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 就学児童三年生以下及びその保護者	成果(どうなるのか) 保護者が安心して就労することができるとともに、放課後児童の安全が確保される。			
本年度事業内容	放課後児童クラブ「あっとほうむ」指定管理料				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市放課後児童クラブ設置条例

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	2,090	2,000	2,000
	委託料	2,090	2,000	2,000
	合計(A+B)	2,810	2,720	2,720
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	2,810	2,720	2,720
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
就学児童利用人数	人	19	24	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
就学児童利用人数	就学児童利用人数	人	19 目標 ( )	24	30
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

小学校の中学年・高学年の入所希望もあり、受け入れ態勢の充実が必要
----------------------------------

評価	必要性	4	指定管理者制度導入。児童クラブの管理運営について、行政の管理指導が必要である	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		